

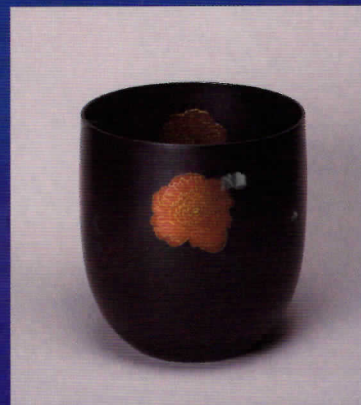


人間 国宝

奥山峰石展

飛鳥山アートギャラリー

北区所蔵美術品展示



きりばめどうがん か き しやくやく
切嵌象嵌花器「芍薬」



うちこみどうがん か き しゅんたい
打込象嵌花器「春待-2」



うちこみどうがんさくらもん よう か き
打込象嵌桜文様花器

入場無料

2026年

1月10日(土) - 5月31日(日)

開館時間 10:00～17:00 休館日 月曜日(祝日・休日の場合は直後の平日) 臨時休館日

会場 北区飛鳥山博物館 (東京都北区王子1-1-3)
3F 飛鳥山アートギャラリー第2室

JR京浜東北線「王子」駅南口 徒歩5分 / 東京メトロ南北線「西ヶ原」駅 徒歩7分
東京さくらトラム「飛鳥山」停留場 徒歩4分 / 北区コミュニティバス「飛鳥山公園」停留所 徒歩2分

【主催／お問合せ】公益財団法人 北区文化振興財団 ☎03-6338-5711

【共催】東京都北区

【休館日のお問合せ】飛鳥山博物館 ☎03-3916-1133

「国宝」が北区にも暮らしていることをご存じでしょうか。15歳で上京して以降、金属工芸に全てを捧げてきた鍛金家・奥山峰石。北区に工房を構えて50年、いまもなお数々の名作を世に送り出しています。

本展では、昨年北区が新たに所蔵した《切嵌象嵌花器「芍薬」》をはじめ、《打込象嵌花器「春待-2」》や《打込象嵌桜文様花器》など、氏が得意とする自然を題材にした作品などを紹介します。さらに、工具や制作工程の作品、解説映像も交え、その創作の魅力に迫ります。